

- 内容 【 1.協議事項 】
- 公開 【 1.可 】
- 公開時期 【 2.委員会・委員会協議会后 】

都市政策部長 氏名 赤坂 高志 内線 (TEL) 2800



【 表 題 】

損害賠償の額の決定及び和解についての専決処分について

【 目 的 】

道路等の瑕疵等により発生した事故に関し、損害賠償の額を定め、和解することについて、地方自治法（昭和22年法律第67号）第180条第1項の規定により専決処分したことを報告するものです。

【 概 要 】

- 1 裏面損害賠償表のとおり
- 2 本件に関し、市と相手方との間には、上表に記載のほか、一切の債権債務関係がないことを相互に確認する。
- 3 損害賠償の支払い CHUBB損害保険(株)道路賠償責任保険にて対応しました。
- 4 その他 地方自治法第180条第2項の規定により、令和2年3月委員会協議会あてに報告します。

【 備 考 】

* 問い合わせ先 都市政策部 道路整備課 管理係 内線2711 47-1835 ダイヤル

1 道路等の瑕疵等による発生した事故による損害賠償表

	専決処分日	損害賠償額 (損害額)	過失 割合	事故概要
1	令和2年2月14日	20,730円 (41,460円)	5割	大原町地内で令和元年10月19日発生。 乗用車が走行中、道路に生じていた陥 没部分を通じたところ、車両の左前 輪タイヤ・ホイール及び左後輪タイ ヤ・ホイールを損傷した。
2	令和2年2月14日	13,937円 (27,874円)	5割	大原町地内で令和元年10月26日発生。 乗用車が走行中、道路に生じていた陥 没部分を通じたところ、車両の左前 輪ハブベアリングを損傷した。
3	令和2年2月14日	4,000円 (8,000円)	5割	新田反町町地内で令和元年11月23日 発生。 乗用車が走行中、道路側溝のコンクリ ート蓋とグレーチングとの隙間を通 過したところ、車両の左前輪タイヤを 損傷した。
4	令和2年2月14日	16,478円 (82,390円)	2割	西長岡町地内で令和元年11月28日発 生。 乗用車が走行中、既に損壊し、道路側 に湾曲していたガードレールの一部 と接触し、車両の左側面下部及び左後 輪ホイールを損傷した。
	合 計	55,145円 (159,724円)		

福祉こども部	障がい福祉課 ・ 福祉事業課 ・太田事業係 ・尾島事業係	障がい福祉課 ・福祉事業係	・指定管理となることから、尾島事業係を廃止 ・福祉事業課太田事業係を福祉事業係として障がい福祉課へ移管
	こども課 ・保育係	こども課 ・入園児童係 ・施設管理係	・幼児教育無償化など業務が増大する中、引き続き事務の円滑な執行を図るため係を分割
農政部	農業政策課 ・指導係	農業政策課 ・地産地消推進係	・市民にわかりやすい名称へ変更
都市政策部	まちづくり推進課 ・ 建築住宅課 ・住宅対策係	まちづくり推進課 ・空家対策係(新設) 建築住宅課 ・住宅政策係	・業務の効率性の向上や強化を図るため、空き家対策に関する業務をまちづくり推進課に移管し、係を新設 ・これに伴い、住宅対策係の名称を変更
行政事業部	用地管理課 ・管理係 ・企画係	用地管理課 ・管理係	・所管業務の縮小に伴い係を統合
消防本部	警防課 ・ 通信指令課 ・指揮第1係 ・指揮第2係	警防課 ・指揮第1係 ・指揮第2係	・業務の効率性の向上を図るため、指揮第1係及び指揮第2係を警防課へ移管
教育部	青少年課 ・青少年教育係 ・健全育成係	青少年課 ・育成係 ・指導係	・市民にわかりやすい名称へ変更
	文化財課 ・ 歴史施設課 ・歴史施設係	文化財課 ・管理企画係	・歴史施設の利活用及び統廃合の検討を行う体制を強化するため課を統合

3. 組織の比較

令和元年度			令和2年度			比較		
部	課	係	部	課	係	部	課	係
14	92	246	14	89	248	±0	-3	+2

※組織数は、市長部局のほか、教育委員会、消防本部、議会、行政委員会を含み、一部事務組合を除いています。

【備考】

問い合わせ先 企画部 企画政策課 企画政策係 内線2293 47-1892ダイヤル

太田市人口ビジョン

目標：2040年に人口20万人を維持する

第2期太田市しごと・ひと創生総合戦略～2040年に人口20万人のまちを目指して～（概要）

計画期間：2020年度～2024年度

基本目標①

「しごと」

■市内の雇用、特に若者・女性の働く場を確保する

数値：市内女性の就業率の向上
目標 47.6%→53%

市内創業件数の増加
176件/年→203件/年

施策1-1：若者や女性の雇用促進（強化継続）

KPI：就職面接会での雇用割合 41%/回 → 47%/回

（想定事業）

- ・太田子育て支援就職面接会
- ・ワークライフシナジー事業（新規）

施策1-2：若者や女性への創業支援等による多様な働き方の実現（強化継続）

KPI：創業支援による起業件数 累積11件 → 累積29件
太田駅周辺空き店舗率 10% → 8%

（想定事業）

- ・空き店舗対策事業
- ・女性起業塾
- ・ICT人材育成事業（新規）

施策1-3：地域企業等と連携した人材育成と地域産業の持続的発展（強化継続）

KPI：高校卒業時の地元企業への就職率 70.5% → 74.7%
Uターン就職率 35% → 45%

（想定事業）

- ・グローバル人材育成事業
- ・ICT人材育成事業（新規）

基本目標②

「ひと」

■子育て世代の定着や新たな人口転入を図る

数値：年少人口数の減少抑制
目標 31,032人→29,073人
(△6.3%)

20歳代・30歳代女性の
転入超過数の増加
141人/年→150人/年

施策2-1：子育て施策の充実（強化継続）

KPI：「児童福祉の推進」市民満足度 4,369 → 4,500
首都圏からの20・30歳代女性の転入数 976人 → 1,035人

（想定事業）

- ・第3子以降子育て支援事業
- ・保育士就学資金貸付
奨学金返済支援事業
- ・太田市こどもプラッ推進事業
- ・子ども食堂支援事業

施策2-2：太田市のブランド力向上（強化継続）

KPI：地域ブランド調査魅力度ランキング 652位 → 400位

（想定事業）

- ・シティプロモーション事業
- ※他施策との積極的な連携を検討

施策2-3：多様な市民の行政参画と行政の自分ごと化の推進（新規追加）

KPI：「市民参画によるまちづくり」市民満足度 4,234 → 4,500

（想定事業）

- ・太田市自分ごと化会議

施策2-4：文化・スポーツ交流等を通じた関係人口の獲得（新規追加）

KPI：太田駅1日平均乗降客数（定期利用除く） 5,072人 → 5,376人
企業版ふるさと納税件数 0件 → 50件

（想定事業）

- ・文化、スポーツ交流事業
- ・都市間交流事業

- 内容 【 2. 連絡事項 】
- 公開 【 1. 可 】
- 公開時期 【 2. 委員会・委員会協議会后 】

企画部長 氏名 正田 吉一 内線 (TEL) 2200



【 表 題 】

企業版ふるさと納税の受領報告について

【 目 的 】

企業版ふるさと納税（地方創生応援税）の活用事業とその受領状況を報告するものです。

【 概 要 】

1. 寄附対象となる地域再生計画

リブランディングによるものづくりのまち「OTA」プロモーション事業
ものづくりのまちの特長を活かして、地域資源の付加価値化や「賑わいを生み出すまち」として市内外へ複層的なプロモーションを展開し、市内消費の好循環を目指す。

本年度実施事業

- ・市民が創る太田市ガイドブック製作（32頁、3月末から1万部無償配布）
- ・PRショートムービー制作（3/8（日）完成上映会、地区懇談会にて上映）

※事業費599万3千円のうち、2分の1に地方創生推進交付金が交付され、残りの市負担分に企業版ふるさと納税を活用します。

2. 企業版ふるさと納税の受領報告

- ・協力企業 17社
- ・受領額 290万円（寄附受け入れ可能額全額を受領）

※協力いただいた企業のうち公表可能な16社の企業名をガイドブック・PRショートムービー・広報おおた（3月20日号）・市HPに掲載します。

【企業版ふるさと納税について】

対象企業 太田市外に本社が所在している企業
寄附額 一口10万円
寄附するメリット 税制優遇（本年度は寄附額の約6割が軽減）
地方創生に貢献する企業としてPR

【備考】

問い合わせ先 企画部 広報課 広報係 内線2252 47-1812（ダイヤルイン）

- 内容 【 2.連絡事項 】
- 公開 【 1.可 】
- 公開時期 【 2.委員会・委員会協議会后 】

総務部長 氏名 高島 賢二 内線 (TEL) 2300



【 表 題 】

令和元年東日本台風（台風第19号）対応検証報告書について

【 目 的 】

令和元年東日本台風（台風第19号）の対応に係る検証結果について、報告を行うものです。

【 概 要 】

1 検証結果

- (1) 本部体制・配備
- (2) 避難所の設定
- (3) 避難情報等の伝達
- (4) 避難所開設・運営、避難者への情報伝達
- (5) 被害状況の収集・伝達
- (6) 被災支援
- (7) 内水・外水対策

2 検証結果を踏まえた今後の防災対策

※詳細については、別冊「令和元年東日本台風（台風第19号）対応検証報告書」のとおりです。

【 備 考 】

* 問い合わせ先 総務部 防災防犯課 危機管理係 内線3452 47-1916ダイヤル

- 内容 【 2. 連絡事項 】
- 公開 【 1. 可 】
- 公開時期 【 2. 委員会・委員会協議会后 】

総務部長 高島 賢二 内線 (TEL) 2300



【 表 題 】

千葉県木更津市との災害時の相互応援に関する協定の締結について

【 目 的 】

地震などの大規模災害による被災に備え、応急対策及び復旧活動を迅速かつ円滑に行うため、かねてから、太田スポーツ・レクリエーション祭等で交流がある千葉県木更津市と「災害時における相互応援に関する協定」を締結するものです。

【 概 要 】

1 協定内容

- (1) 救援及び応急復旧に必要な職員の派遣
- (2) 食料、飲料水及び生活必需物資並びにその供給に必要な資機材の提供
- (3) 医療救護班の派遣並びに医療、防疫及び施設の応急復旧等に必要な機械、器具及び資材の提供
- (4) 救援及び復旧活動に必要な車両等の提供等

2 調印式の日程

- (1) 日 時 令和2年3月13日 (金) 午後2時から
- (2) 場 所 太田市役所 庁議室
- (3) 出席者 太田市長、木更津市長 他

3 木更津市の概要

千葉県中西部の南房総・東京湾岸に位置し、千葉市から南西約30キロメートルの距離にあります。東京湾アクアライン道路により首都圏へのアクセスも良好であり、アクアラインのたもとには盤州干潟が広がり、内陸部には緑豊かな上総丘陵があります。

- 人口 13万5,617人 (令和2年1月1日現在)
- 面積 138.95平方キロ
- 市長 渡辺 芳邦 (平成26年3月31日市長就任、2期目)

【 備 考 】

* 問い合わせ先 総務部 防災防犯課 危機管理係 内線3453 47-1916ダイヤル

- 内 容 【 2. 連絡事項 】
- 公 開 【 1. 可 】
- 公開時期【 2. 委員会・委員会協議会后 】

市民生活部長 氏名 石坂 之敏 内線 (TEL) 2400



【 表 題 】

(仮称) 太田市外三町広域斎場連絡調整会議設置要綱の制定について

【 目 的 】

太田市・千代田町・大泉町・邑楽町における斎場広域化について検討、連絡及び調整を行うため要綱を制定するものです。

【 概 要 】

1. 会の構成について

連絡調整会議は、太田市市民課、千代田町住民福祉課・環境下水道課、大泉町住民課・環境整備課、邑楽町住民課・安全安心課、太田市外三町広域清掃組合、大泉町外二町環境衛生施設組合で構成する。

2. 検討事項について

- (1) 一市三町による斎場の広域化に関すること。
- (2) 斎場の設置場所に関すること。
- (3) 斎場に要する経費の負担に関すること。
- (4) 斎場を所管する組織に関すること。
- (5) その他必要事項に関すること。

【 備 考 】

* 問い合わせ先 市民生活部 市民課 窓口記録1係 内線2417

47-1937 ダイヤル

- 内 容 【 2. 連絡事項 】
- 公 開 【 1. 可 】
- 公開時期【 2. 委員会・委員会協議会后 】

産業環境部長 氏名 有本 尚史 内線2600



【 表 題 】

令和元年度環境白書について

【 目 的 】

環境白書は、「太田市環境基本条例」第22条に基づき、本市における環境の状況及び環境の保全等に関して講じた施策について年次報告するものです。

【 概 要 】

1 主な実績

環境項目	平成30年度目標値	平成30年度実績値
温室効果ガス排出量 (市域全体)	271.6 万t-CO ₂	282.6 万t-CO ₂
温室効果ガス排出量 (市の事務事業)	28,652 t-CO ₂	28,885 t-CO ₂
ごみ年間排出量	76,922 t	80,659 t
1人1日当たりごみ排出量	961 g	987 g
公害防止対策の推進に係る 環境項目の達成割合	100 %	85.7 %

2 その他の掲載内容

第2次太田市環境基本計画に基づく各取組についての進捗状況
環境基準に係る測定結果詳細

【 備 考 】

* 問い合わせ先 産業環境部 環境政策課 環境企画係 内線2622 ダイヤルイン47-1953

- 内容 【 2.連絡事項 】
- 公開 【 1.可 】
- 公開時期 【 2.委員会・委員会協議会后 】

農政部長 氏名 高田 進 内線 (TEL) 20-9714



【 表 題 】

台風第19号に伴う被災農業者支援の進捗状況について（農業用機械の再取得・修繕）

【 目 的 】

10月12日～13日の台風第19号に伴い被災した農業用機械に対する支援施策の進捗状況について報告いたします。

【 概 要 】

1 事業名称

強い農業・担い手づくり総合支援交付金（被災農業者支援型）

2 補助対象

台風第19号で被災した農業用機械の再取得・修繕にかかる費用の一部が対象。
ただし、市が認める者が対象。

3 太田市の要望申請状況

- ・ 要望件数 7件
- ・ 対象機械数 25台（再取得4台・修繕21台）
- ・ 主な物件 トラクター、管理機など
- ・ 総事業費 4,459,741円
- ・ 市補助金額 879,000円

4 補助割合

- ・ 国庫補助率 1/2以内
- ・ 県及び市の補助率 1/5以内

5 その他

交付決定時において総事業費及び補助対象経費に変更が生じることがあります。

【 備 考 】

* 問い合わせ先 農政部 農業政策課 指導係 外線 0276-20-9714 ダイヤル

- 内容 【2. 連絡事項】
- 公開 【1. 可】
- 公開時期 【1. 庁議後】

行政事業部長 氏名 飯塚 悦雄 外線 (TEL) 0277-78-2840



【表題】

返還された墓地の再分譲について

【目的】

太田市八王子山公園墓地において、返還された墓地の再分譲基数を報告するものです。

【概要】

- | | | |
|---------|-----|--------------|
| 1 再分譲日 | 第1回 | 令和元年5月19日(日) |
| | 第2回 | 令和2年2月16日(日) |
| 2 再分譲基数 | 第1回 | 8基 |
| | 第2回 | 4基 |

【備考】

* 問い合わせ先 行政事業部 花と緑の課 計画建設係 外線 32-6599

●内 容 【 2.連絡事項 】

○公 開 【 1.可 】

○公開時期【 1.庁議後 】

教育部長 氏名 高橋 徹 内線 (TEL) 20-7085

【 表 題 】

令和2年度太田市立太田中学校入学者選抜における合格者状況について

【 目 的 】

令和2年1月25日（土）に実施しました太田市立太田中学校入学者選抜の合格状況について、その結果概要を報告するものです

【 概 要 】

1 合格発表 令和2年2月3日（月）

2 入学者選抜結果

(1) 合格状況

年度	募集定員	志願者数	受検者数	合格者合計	(合格者／受検者) 倍率
令和2	105	288	286	105	2.7倍

(2) 区域別状況

区 域	志願者数	欠席者数	受検者数	合格者数	割合 (%)	
太田市内	男	81	0	81	36	34%
	女	99	1	98	34	33%
	計	180	1	179	70	67%
太田市外 (群馬県内)	男	45	1	44	17	16%
	女	60	0	60	18	17%
	計	105	1	104	35	33%
群馬県外	男	2	0	2	0	0%
	女	1	0	1	0	0%
	計	3	0	3	0	0%
合 計	男	128	1	127	53	50%
	女	160	1	159	52	50%
	計	288	2	286	105	100%

(割合は、105人に対して)

【 備 考 】

* 問い合わせ先 教育部 学校教育課 指導係 内線 20-7084 ダイヤル